

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義や役割、入居者への思いを込めた独自の理念について、職員全員で検討する事が期待される。	事業所全体の理念だけでなく、各事業により、入居者の状況等の変化があるため、地域密着型独自の理念を作成し、職員間で疎通できるようにする。	地域密着型独自の理念を職員全体で考え理念を作り上げられるようにする。職員全体で地域密着型のサービスの意義や役割を理解するように、朝・夕・会議等で確認しサービスの実践に役立てる。	2ヶ月
2	4	今後も運営推進会議の回数を増やし、会議の中身の充実を図り、ホームをアピールし、地域に密着した、親しまれる事業所となる事が期待される。 また、運営推進会議の中では施設の報告等が中心で運営への意見があまり聞かれていない	運営推進会議の回数を増やし事業所の報告等だけでなく、ご利用者や家族、地域住民の意見を聞き、施設運営に活かせるようにしていく	運営推進会議の回数を増やせるように委員会の方に理解をいただき、施設の報告だけでなく利用者や家族、会議に出席した方から意見が聞け出せるように時間を設けるようにする	3ヶ月
3	36	誇りやプライバシーの確保をケアの基本としているが、トイレの仕切りがカーテンになってしまっていて入居者にとって安心した排泄が出来ない状況にある。	利用者のプライバシー配慮に関して、会社運営会議にて提案をし、施設全体のトイレが扉のついたものとなるように検討していく。	カーテンの仕切りのトイレはなるべく使用しないように利用者呼びかけ、扉のついたトイレを使用してもらうようにする。使用する場合は仕切りを置き、安心して利用してもらえるように対応し、徐々にカーテン式の仕切りを扉に出来るようにしていく。	9ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。